

【令和7年度 防災・減災力向上セミナー】 命を守る避難所運営と被災者支援 ～沿岸部・中山間地域を考える～ 実施要領

- 1 研修の目的 平時からどのように取組みを進め、災害発生時にいかにして命を守ることができるようにするのか、避難所生活においてそれぞれのニーズに応じた生活が送れるよう、どのような対策を行うべきか考える。
- 2 対 象 全職員
- 3 定 員 48人
- 4 日 程 令和7年7月9日(水)
- 5 会 場 高知県自治会館2階 こうち人づくり広域連合研修室
(高知市本町4丁目1-35)
- 6 持参物 職場でお使いの名札



カリキュラム		時間	講師
9:00	1 正しい防災の知識 ・能登半島地震の教訓	6.0	さんすい防災研究所 代表 山崎 水紀夫(やまさき みきお) 講師略歴 高知県庁:福祉、土木、教育、農業、地域支援、大学派遣など 35年在籍。 高知防災プロジェクト 共同代表 H10年 特定非営利活動法人 高知NPO理事 H11年 高知市社会福祉協議会評議員 H14年 こうち災害ボランティア活動支援基金代表 H15年 高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例 見守り委員会副委員長 H16～21年 認定特定非営利活動法人 NPO高知市民会 議 理事長 H17年 内閣府:防災ボランティア活動検討会メンバー H18年 高知いのちの電話協会理事 H21年 特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事 H23年 高知県ボランティア・NPOセンター運営委員長 H28年～R2年 高知市まちづくり条例見守り委員会(審議 会)委員長 他
	2 避難所運営		
	3 ワークショップ ・中山間地域の孤立を考える ・沿岸部の防災		
16:00	4 研修のまとめ		

担当より	自治体職員の皆さんは、南海トラフ地震への対策やその他天災等の発生時の取組について日頃悩まれていることと思います。地震発生時に住民や職員の命をどのように守っていくのか、すべての住民が安心して避難所生活を送ることのできるよう、災害発生時の対応について、今一度一緒に考えてみませんか？ 本研修では、能登半島地震の教訓として実際に求められたニーズをもとに、どんな対策、支援ができるのか、県内問わず災害時にボランティア等で活動されてきた山崎氏を講師に迎え、沿岸部と要望の多かった中山間地域の防災・減災についてご講義いただきます。
------	---

こうち人づくり広域連合 担当：澁谷 和

高知市本町4丁目1-35 高知県自治会館4階 TEL:088-873-0333 FAX:088-872-7716

E-mail:kouiki@kochi-hitozukuri.or.jp HP:http://www.kochi-hitozukuri.or.jp